

カリキュラムの全体像

記号の意味 ○=必修 * =選択必修 ○=自由選択 表示の意味 科目名 = 隔年開講科目

	法律基本科目	法律実務基礎科目	基礎法学・隣接科目	展開・先端科目	
				別表第3に定める科目	左記以外の科目
1 年 次 前 期	人権の基礎理論 ○		法哲学 *		刑事政策 *
	民法A (総則・物権総論) ○		中国法 *		
	民法B (債権総論) ○				
	民法D (法定債権) ○				
	刑法第1部A (総論・犯罪論および刑罰論の基礎) ○				
	刑法第2部 (各論) ○				
1 年 次 後 期	統治の基本構造 ○		法社会学 *		
	民法C (契約法) ○		日本法制史 *		
	民法E (担保法) ○		英米法 *		
	商法 (企業組織法) ○		ドイツ法 *		
	民事訴訟法1 (判決手続の基礎) ○				
	刑法第1部B (総論・犯罪論の展開) ○				
	刑事訴訟法 ○				
2 年 次 前 期	行政活動と法 ○	法曹倫理 ○	法哲学 *	環境法 *	刑事政策 *
	公法総合演習A (憲法訴訟論) ○	民事訴訟実務の基礎 ○	中国法 *	租税法 *	社会保障法 *
	民法F (家族法の基礎) ○			国際法 *	国際人権法 *
	民法総合演習B ○			国際家族法 *	
	商法総合演習A (企業組織法) ○			国際民事手続法 *	
	民事訴訟法2 (複雑な訴訟・上訴) ○				
	刑事訴訟法総合演習 ○				
2 年 次 後 期	公法総合演習B (行政救済論) ○	エクスターンシップ *	法社会学 *	倒産法1 *	消費者法 *
	民法総合演習A ○		日本法制史 *	労働法A *	国際経済法 *
	商法総合演習B (企業取引法) ○		英米法 *	経済法1 *	国際取引法 *
	民事訴訟法総合演習 ○		ドイツ法 *	知的財産法A *	
	刑法総合演習 ○			国際財産法 *	
	刑事法総合演習 ○				
3 年 次 前 期	公法理論の展開 ○	刑事訴訟実務の基礎 ○	法哲学 *	2年次前期開講の	2年次前期開講の
	民法理論の展開A ○	公法系訴訟実務の基礎 *	中国法 *	展開・先端科目に加え、	展開・先端科目に加え、
	商法理論の展開 ○	法文書作成 ○		倒産法2 *	金融・保険法 *
	刑事法理論の展開 ○			労働法B *	民事執行・保全法 *
3 年 次 後 期	憲法訴訟理論の展開 ○	弁護実務基礎論 (ロイヤリングを中心に) *	法社会学 *	2年次後期開講の	2年次後期開講の
	民法理論の展開B ○	民事模擬裁判 *	日本法制史 *	展開・先端科目に加え、	展開・先端科目に加え、
	民法法総合演習 (実務民法法総合演習) ○	刑事模擬裁判 *	英米法 *	倒産法演習 *	中小企業法 *
	刑事法総合演習 ○	中小企業向け法律相談 *	ドイツ法 *	労働法演習 *	
				経済法演習 *	
				知的財産法演習 *	
			国際法演習 *		

単位数：2単位 (ただし、民法A、商法および民事訴訟法Iは4単位、人権の基礎理論は3単位)

※各年度における、科目の開講時期等に関しては、当該年度の時間割に定めるとおりとする (法曹養成専攻履修規程第8条但書参照)。